

F. 効率的な情報共有のための取組み

(地域連携パスの作成の取組み、

地域の在宅医療・介護関係者の連絡様式や方法の統一など)

内容・目的

一人の対象者に対して多職種が連携して医療・介護サービスを提供する際には、一貫性のあるサービスの提供のため迅速な情報の共有が不可欠である。

このため、地域連携パスの作成の取組、地域の在宅医療・介護関係者の連絡様式・方法の統一など地域内で効率的な情報共有を行える基盤を整える。

ICTの活用によるリアルタイムの情報共有などの試みも行われる。

留意点

- 多職種が用いるものであり、地域内で共通のプラットフォームとなるものであることや、頻繁な変更は参加者にとって負担になることから、推進協議会等の場を通じて、共有すべき情報とその手法等について十分に検討することが必要である。
- 個人情報の保護の観点からの十分な検討が前提となる。
- ICTなどの導入については、コスト面での継続的な負担が生じやすいことから、費用対効果や、技術的な妥当性についてもよく検討する必要がある。
- 定期的に情報共有のツールや共有する情報項目等についての評価を行い、活動のブラッシュアップを行う。

例) 山形県 鶴岡地区医師会における効率的な地域での情報共有の取組み

(図 33、図 34)

タスク3 効率的な医療提供のための多職種連携

行政との連携

- 定期的なミーティング（毎月第1月曜日13：00～）
出席者：庄内保健所、鶴岡市長寿介護課地域包括支援センター
- 医療と介護の連携推進担当者会議への出席（研修会企画会議）
- 鶴岡市地域包括支援センター連絡会が行った「介護支援専門員業務実態に関するアンケート」に、昨年度作成した「在宅医療者支援のための連携シート」活用についての項目があり、結果をフィードバックする

利用状況	人数
いつも利用している	9名
ときどき利用している	55名
全く利用していない	68名
合計	132名

理由 →

- 近隣医師との連携はとれている
- ケアマネ個人の所有物ではないため、冊子があることさえ分らない

タスク3 効率的な医療提供のための多職種連携

ショートステイ空き情報提供

情報提供事業所数：23
閲覧事業所数：48（居宅介護支援事業所、病院地域医療連携室など）

短期入所空き情報

【表の説明】●十分に利用ができる（3名以上） ▲ 多少の空きがある（1～2名） × 短期入所サービスは実施なし

サービス事業所名	施設番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
悠海堂（多床室） NEW	25-2881	×	×	×	×	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
加寿堂（個室） NEW	25-2881	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
永寿堂 NEW	25-6111	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
ぶおやま	38-0250	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
しむん庄 NEW	76-3735	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
遠寿荘	43-2351	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
ふじの花荘 NEW	64-5880	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
がみじ荘（多床室） NEW	62-2133	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
がみじ荘（ユニット） NEW	62-2133	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
藤寿荘 NEW	57-3222	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
がたくら荘	53-2300	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
ぶなの荘 NEW	58-1535	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
なの花荘（個室） NEW	66-4831	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
なの花荘（二人室） NEW	66-4831	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
そのめの園 NEW	25-6155	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
ササライヤ老健のぞみ NEW	25-6155	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
けすらいと老健のぞみ NEW	25-6255	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
かけはし（療養介護） NEW	25-1131	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
ショートステイかけはし（生活介護） NEW	25-1131	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

アクセス数：1,097件
(H24.4月～H25.1月18日現在)

※ 鶴岡地区医師会は、行政との連携により、市内のショートステイ空き情報をリアルタイムに把握し関係者への情報提供に役立てている。

例)岡山県 新見医師会における地域連携パスの取組み (図 35)

新見版情報共有書(地域連携パス) 入力版 H24.9修正				①食事				治療薬...				内容																																																														
年月日	あて先・所属等	対象者・性別・所属等	用途(送付書類等)	②診療 (要イからハへ)				③薬容				④トイレ動作																																																														
<table border="1"> <tr> <td>別添ナ</td> <td>生年月日</td> <td>()歳</td> <td>性別</td> </tr> <tr> <td colspan="4">患者氏名</td> </tr> <tr> <td colspan="4">自由記載欄(入院日・退院日・経過・留意事項等)</td> </tr> <tr> <td colspan="4">かかりつけ医療機関 (主な病名や内服薬・既往歴・経過・通院・住居の予定・ケアプランや在宅療養に必要な項目・感染防止の有無等について)</td> </tr> <tr> <td>主な病名</td> <td colspan="3">通院・住居の予定</td> </tr> <tr> <td>既往歴</td> <td colspan="3">感染防止の有無...</td> </tr> <tr> <td>経過</td> <td colspan="3">内服薬・その他</td> </tr> <tr> <td colspan="2">リハビリの必要性・指示内容等...</td> <td colspan="2">介護サービスの利用の必要性</td> </tr> </table>				別添ナ	生年月日	()歳	性別	患者氏名				自由記載欄(入院日・退院日・経過・留意事項等)				かかりつけ医療機関 (主な病名や内服薬・既往歴・経過・通院・住居の予定・ケアプランや在宅療養に必要な項目・感染防止の有無等について)				主な病名	通院・住居の予定			既往歴	感染防止の有無...			経過	内服薬・その他			リハビリの必要性・指示内容等...		介護サービスの利用の必要性		<table border="1"> <tr> <td>⑤入浴</td> <td colspan="3">歩行</td> <td>⑥昇降</td> <td>⑦着脱</td> <td>⑧嚥下</td> </tr> <tr> <td>浴槽の種類</td> <td colspan="3">歩行・歩行用具</td> <td>特記事項</td> <td>特記事項</td> <td>特記事項</td> </tr> <tr> <td>特記事項</td> <td colspan="3">特記事項</td> <td>特記事項</td> <td>特記事項</td> <td>特記事項</td> </tr> <tr> <td>⑨確保コントロール</td> <td>⑩確保コントロール</td> <td>確保リ</td> <td>起き上がり</td> <td>立ち上がり</td> <td>座位保持</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特記事項</td> <td>特記事項</td> <td>特記事項</td> <td>特記事項</td> <td>特記事項</td> <td>特記事項</td> <td>特記事項</td> </tr> </table>				⑤入浴	歩行			⑥昇降	⑦着脱	⑧嚥下	浴槽の種類	歩行・歩行用具			特記事項	特記事項	特記事項	特記事項	特記事項			特記事項	特記事項	特記事項	⑨確保コントロール	⑩確保コントロール	確保リ	起き上がり	立ち上がり	座位保持		特記事項	特記事項	特記事項	特記事項	特記事項	特記事項	特記事項
別添ナ	生年月日	()歳	性別																																																																							
患者氏名																																																																										
自由記載欄(入院日・退院日・経過・留意事項等)																																																																										
かかりつけ医療機関 (主な病名や内服薬・既往歴・経過・通院・住居の予定・ケアプランや在宅療養に必要な項目・感染防止の有無等について)																																																																										
主な病名	通院・住居の予定																																																																									
既往歴	感染防止の有無...																																																																									
経過	内服薬・その他																																																																									
リハビリの必要性・指示内容等...		介護サービスの利用の必要性																																																																								
⑤入浴	歩行			⑥昇降	⑦着脱	⑧嚥下																																																																				
浴槽の種類	歩行・歩行用具			特記事項	特記事項	特記事項																																																																				
特記事項	特記事項			特記事項	特記事項	特記事項																																																																				
⑨確保コントロール	⑩確保コントロール	確保リ	起き上がり	立ち上がり	座位保持																																																																					
特記事項	特記事項	特記事項	特記事項	特記事項	特記事項	特記事項																																																																				
<table border="1"> <tr> <td>検査項目 検査日</td> <td>血清アルブミン ヘモグロビン</td> <td>g/dl mg/dl</td> <td>総コレステロール LDL</td> <td>mg/dl mmol/L</td> <td>血糖 HbA1c</td> <td>mg/dl %</td> <td>体重 kg</td> <td>身長 cm</td> </tr> <tr> <td colspan="9">医療処置</td> </tr> <tr> <td colspan="9">特記事項</td> </tr> </table>				検査項目 検査日	血清アルブミン ヘモグロビン	g/dl mg/dl	総コレステロール LDL	mg/dl mmol/L	血糖 HbA1c	mg/dl %	体重 kg	身長 cm	医療処置									特記事項									<table border="1"> <tr> <td colspan="4">機能の評価 Barthel Index / 100点 (上記項目の()の点数を合計)</td> </tr> <tr> <td colspan="4">水分摂取量等</td> </tr> <tr> <td>量</td> <td>10</td> <td>量</td> <td>量</td> </tr> <tr> <td>種類</td> <td>種類</td> <td>種類</td> <td>種類</td> </tr> <tr> <td>回数</td> <td>回数</td> <td>回数</td> <td>回数</td> </tr> </table>				機能の評価 Barthel Index / 100点 (上記項目の()の点数を合計)				水分摂取量等				量	10	量	量	種類	種類	種類	種類	回数	回数	回数	回数																				
検査項目 検査日	血清アルブミン ヘモグロビン	g/dl mg/dl	総コレステロール LDL	mg/dl mmol/L	血糖 HbA1c	mg/dl %	体重 kg	身長 cm																																																																		
医療処置																																																																										
特記事項																																																																										
機能の評価 Barthel Index / 100点 (上記項目の()の点数を合計)																																																																										
水分摂取量等																																																																										
量	10	量	量																																																																							
種類	種類	種類	種類																																																																							
回数	回数	回数	回数																																																																							
<table border="1"> <tr> <td>日常生活への支障の有無</td> <td>認知症検査...</td> <td>認知症...</td> <td>認知症3 長谷川式簡易スケール () 点</td> </tr> <tr> <td>視力...</td> <td>聴力...</td> <td>歩行...</td> <td>その他精神・神経疾患...</td> </tr> <tr> <td>運動系野蠻(病状等)...</td> <td>治療等</td> <td>医療機関名</td> <td>医師名</td> </tr> <tr> <td>[家族の状況] (キーパーソン)</td> <td>[家族構成図等]</td> <td>◎-本人(男)</td> <td>◎-本人(女)</td> </tr> <tr> <td>住所</td> <td>電話番号</td> <td>住所</td> <td>経路</td> </tr> <tr> <td colspan="4">(介護者の身体状況及び留意事項)</td> </tr> </table>				日常生活への支障の有無	認知症検査...	認知症...	認知症3 長谷川式簡易スケール () 点	視力...	聴力...	歩行...	その他精神・神経疾患...	運動系野蠻(病状等)...	治療等	医療機関名	医師名	[家族の状況] (キーパーソン)	[家族構成図等]	◎-本人(男)	◎-本人(女)	住所	電話番号	住所	経路	(介護者の身体状況及び留意事項)				<table border="1"> <tr> <td>かかりつけ医</td> <td>画像撮影名</td> <td>氏名</td> <td>住所</td> </tr> <tr> <td>氏名</td> <td>氏名</td> <td>氏名</td> <td>氏名</td> </tr> <tr> <td>事業所名</td> <td>事業所名</td> <td>事業所名</td> <td>事業所名</td> </tr> <tr> <td>氏名</td> <td>氏名</td> <td>氏名</td> <td>氏名</td> </tr> <tr> <td>氏名</td> <td>氏名</td> <td>氏名</td> <td>氏名</td> </tr> <tr> <td colspan="4">自由記載(在宅療養において留意すべき事項・感染防止・アレルギー...在宅での生活習慣・ケアプラン構築等)</td> </tr> <tr> <td colspan="4">要支援... 要介護... 有効期間... 身体障害者手帳... 交付年月日... 住宅改修... 住宅見直し届出...</td> </tr> </table>				かかりつけ医	画像撮影名	氏名	住所	氏名	氏名	氏名	氏名	事業所名	事業所名	事業所名	事業所名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	自由記載(在宅療養において留意すべき事項・感染防止・アレルギー...在宅での生活習慣・ケアプラン構築等)				要支援... 要介護... 有効期間... 身体障害者手帳... 交付年月日... 住宅改修... 住宅見直し届出...																		
日常生活への支障の有無	認知症検査...	認知症...	認知症3 長谷川式簡易スケール () 点																																																																							
視力...	聴力...	歩行...	その他精神・神経疾患...																																																																							
運動系野蠻(病状等)...	治療等	医療機関名	医師名																																																																							
[家族の状況] (キーパーソン)	[家族構成図等]	◎-本人(男)	◎-本人(女)																																																																							
住所	電話番号	住所	経路																																																																							
(介護者の身体状況及び留意事項)																																																																										
かかりつけ医	画像撮影名	氏名	住所																																																																							
氏名	氏名	氏名	氏名																																																																							
事業所名	事業所名	事業所名	事業所名																																																																							
氏名	氏名	氏名	氏名																																																																							
氏名	氏名	氏名	氏名																																																																							
自由記載(在宅療養において留意すべき事項・感染防止・アレルギー...在宅での生活習慣・ケアプラン構築等)																																																																										
要支援... 要介護... 有効期間... 身体障害者手帳... 交付年月日... 住宅改修... 住宅見直し届出...																																																																										

※ 新見医師会は、地域の多職種の情報共有を目的として、対象者の個々に医療・介護情報を包括する地域連携パスを作成し、実際に運用している。

G. 地域住民への普及・啓発

内容・目的

- 在宅医療・介護の連携が円滑に進んでいくためには、医療・介護関係者の連携・努力だけではなく、何よりも患者や家族が在宅医療についてよく理解して選択することが基本となる。
- 今後、各地域において医療・介護の支援が必要とされる高齢住民が増加することが見込まれており、地域住民にも在宅での療養介護に関する理解を促していただくことが必要である。

留意点

- 具体的には、退院後の生活や在宅での看取りなどについての情報提供媒体の作成や、寸劇なども活用した理解しやすい啓発活動、地域特有の情報発信ツールを活用した情報提供等を展開することが重要である。

例) 東京都 板橋区医師会における地域住民への普及啓発活動の取組み (図 36、図 37)



※ 板橋区医師会は、区民公開講座で寸劇を用いた在宅医療の啓発活動を行っている。

4. 市民啓発

○ 市政テレビ広報番組「興味しんしん家族」

- ・タイトル「在宅医療を知っていますか？」

- ・放送日

平成24年12月19日(水)

午後7時53分～8時



- ・内容

在宅医、家族からのコメント

訪問診療の様子

○ ポスター、リーフレット等の作成

27

※ 熊本市は、一般市民への啓発に、市政テレビ広報番組を利用している。

啓蒙活動② 公報の利用

身近な話題を中心に医学知識を持ってもらうことを目標とする



※すさみ町は、町報を活用した住民への情報発信を行っている。

H. 年間事業計画

内 容

- 推進協議会の開催等を経て把握された、地域の現状・課題及びこれに関する対応方針を踏まえ、市町村における事業計画を策定する。

目 的

- 在宅医療・介護連携は、市町村当局に加え、医師、歯科医師等の医療関係職種、ケアマネジャー、介護事業者等数多くの主体が関わる事業であり、推進協議会における検討や合意の集大成(実施・検討事項、スケジュール、役割分担等)を可視化し、進捗管理ができるようにしておくことが重要である。

留意点

- 解決策から具体的な在宅医療・介護連携推進に関する事業計画を策定し、一定期間において実施する事業の内容や、関係主体間の役割分担を明確にする。
- 事業計画に盛り込むべき事項は、推進協議会の場で検討することとなるが、例えば以下のような事項が考えられる。

A～Hの事項及びこれら以外に当該地域で取り組む事項それぞれについて

- ① 実施内容について検討するものについては、検討委員会等の構成や検討スケジュールなど
 - ② 実施するものについては、回数や時期、役割分担など
- 策定した事業計画は、推進状況を確認し、見直しを図り、さらに推進するというサイクルを経るべきことは当然であり、特に多職種の参加が不可欠な本事業においてはその必要性は高い。
 - また、本事業の質と効果を評価する指標について、あらかじめ検討する必要がある。具体的には、在宅医療・介護連携の体制(構造)、支援内容(過程)などがある。また、その効果(結果)として、市町村と地域の医師会との協働による「在宅医療に参画するかかりつけ医師数」や、高齢者が最期まで住み慣れた地域で暮らすための体制と支援による「在宅看取り率(数)」などが挙げられる。

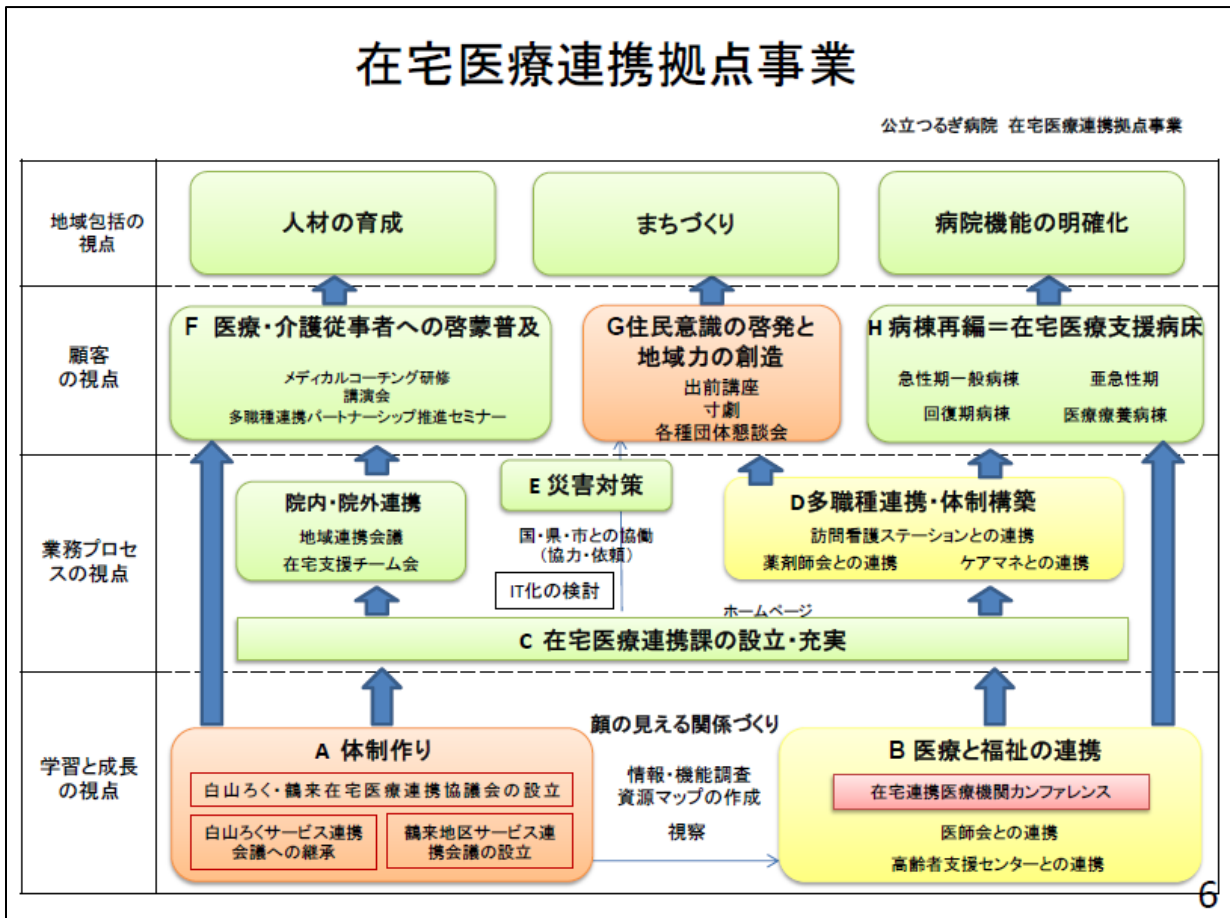
(参照)

平成 25 年 10 月 22 日 平成 25 年度在宅医療・介護連携推進事業研修会資料

『客観評価を考慮した指標のモニタリング』

http://www.ncgg.go.jp/zaitaku1/pdf/jinzaiikusei/2013/kogi5_1022_oshima.pdf

例) 石川県 公立つるぎ病院における事業計画 (図 40、図 41)



事業内容		目的	具体的内容	開催	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	開催回数	結果
A1	白山ろく・鶴来在宅医療連携協議会	白山ろく・鶴来地区において在宅医療を必要とする人が安心して医療・介護サービスを受けられること、地域での多職種連携による包括かつ継続的な在宅医療の提供体制を構築する。	「白山ろくサービス連携会議」及び「鶴来地区サービス連携会議」の円滑な推進を図る。	医師会の協力・支援 行政機関の協力・支援 医療機関の協力・支援 その他関係機関の協力・支援				23日 設立					11日 第1回協議会開催			14日 第2回協議会開催	年3回	3回開催 参加者 44名
A2	白山ろくサービス連携会議	白山ろくの住民が安心して療養・生活を送ることができるよう、多職種が連携し在宅医療を支えるためのネットワークとシステムの構築を図る。	・症例検討 ・地域でのサービス提供に係る課題を抽出し、解決に努める。 ・参加機関間の相互理解を深める。	医療技術、介護技術の向上 地域力の向上		16日 連携会議		18日 連携会議		19日 連携会議		21日 連携会議		18日 連携会議		13日 連携会議	年5回	参加人数 100人 症例検討 6件
A3	鶴来地区サービス連携会議	鶴来地区で在宅医療を必要とする人が安心して医療・介護サービスを受けられること、地域での多職種連携による包括かつ継続的な在宅医療の提供体制を構築する。	・多職種・他機関での情報共有についての検討 ・症例検討 ・地域でのサービス提供に係る課題を抽出し、解決に努める。 ・他機関の相互理解を深める。	医療技術、介護技術の向上 地域力の向上				7日 連携会議		11日 連携会議		13日 連携会議		18日 連携会議		18日 連携会議	年6回	参加人数 240人 症例検討 12件
B4	在宅連携医療機関カンファレンス	・指針基準の確立 ・連携医療機関での定期的な情報交換・情報の共有 ・24時間連携の構築 ・在宅医療の質の向上	カンファレンス内容の充実 課題の共有と解決		25日 第1回カンファレンス	23日 第2回カンファレンス	27日 第3回カンファレンス	25日 第4回カンファレンス	22日 第5回カンファレンス	26日 第6回カンファレンス	24日 第7回カンファレンス	28日 第8回カンファレンス	26日 第9回カンファレンス	30日 第10回カンファレンス	27日 第11回カンファレンス	27日 第12回カンファレンス	年12回	参加者 189名 症例24例

例) 石川県 公立つるぎ病院における事業計画 (図 42、図 43)

ミッション 顔の見える関係から信頼関係の構築		地域包括ケアシステムの構築		拠点事業所名 白山石川医療企業団 公立つるぎ病院														
事業内容	目的	具体的内容	経費	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	数値目標	結果	
85	国・県・市の支援、協力	在宅医療・介護あんしん2012 国・石川県・白山市の支援協力 石川県中央保健福祉センター	在宅医療拠点事業への協力依頼 市 県		1日 白山山くく介護推進室、鶴巻支所 1日 14日 白鳩支所												(計) 県 3回/年 支所 6回/年	
86	白山市高齢者支援センターとの連携	医療・福祉・保健にまたがる様々な支援 白山市高齢者支援センター(地域包括支援センター)管理業務等と拠点との定期ミーティングを行う	・地域の課題の抽出・解決策の検討 ・行政サイドからの情報提供 ・資源の有効活用 医療支援 栄養士 在宅連携委員会(白山市)との連携		2日、22日			4日 定期ミーティング 27日 行政・拠点・事業所 会合(推進委員会)	5日 定期ミーティング 9日 定期ミーティング 14日 定期ミーティング 23日 定期ミーティング							年10回	9回	
87	医師会との連携	国・県・都市 情報提供・協力 多職種連携の協力依頼、在宅医療推進の協力依頼	情報の共有化 在宅医療従事者の負担軽減		18日 県医師会訪問 22日 白山山くく介護推進室、鶴巻支所			協力依頼 白山山くく介護推進室、鶴巻支所 23日 医師会訪問	医師会での報告(院長)								年12回	
88	訪問看護ステーションとの連携	24時間体制・相互機能補完体制の構築と円滑な連携	システム的建立 白山山くく訪問看護ステーション 白山鶴巻訪問看護ステーション		20日	23日		在宅医療推進拠点事業の説明 23日 在宅医療推進拠点事業説明会 24日 在宅医療推進拠点事業説明会	25日 在宅医療推進拠点事業説明会 26日 在宅医療推進拠点事業説明会							年5回	6回	
9	ケアマネジャーとの連携	協議・多職種連携の協力依頼 在宅医療推進の協力依頼	居宅介護事業所との連携 ・CNH(ケアマネジャー)訪問看護師・病院との意見交換の「場」の設定					在宅医療推進拠点事業の説明 27日 在宅医療推進拠点事業説明会	9日 鶴巻地区ケアマネへ説明 12日 CNHへ*							年4回	3回	
10	薬剤師会との連携	多職種連携の協力依頼 在宅医療推進の協力依頼	在宅医療への参画 訪問薬剤師モデル作り 地域在宅医療推進の協力依頼					在宅医療推進拠点事業の説明 27日 行政・拠点・事業所 医師会訪問 28日 在宅医療推進拠点事業説明会								年4回	2回	

ミッション 顔の見える関係から信頼関係の構築		地域包括ケアシステムの構築		拠点事業所名 白山石川医療企業団 公立つるぎ病院														
事業内容	目的	具体的内容	経費	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	数値目標	結果	
F11	人材育成 在宅医療・介護を担う人材の育成	専門的知識を活かし連携を深め、地域リーダーを育成する。 在宅医療の質の向上	県立看護大学との連携 人材育成 医療的支援 認知症 医療的支援 糖尿病 医療的支援 褥瘡管理		28日 メディカルサポートコーチング研修 29日 在宅医療推進拠点事業説明会			21日 福井県大野市研修4名 在宅医療推進拠点事業説明会	5日 第1回多職種連携パートナーシップ推進セミナー 8日 第2回多職種連携パートナーシップ推進セミナー 17日 第3回多職種連携パートナーシップ推進セミナー 25日 在宅医療推進拠点ネットワークへの参加1名							セミナー5回/年 延べ人数150人	410名	
G12	地域力の創出	緩和ケア 地域での認知症等在宅に係る知識を深め、地域でケアする地域力の創出を図る。	緩和ケアの勉強会企画 医療的支援・研修会実施 イメージ図・オレンジ手帳、夏守りつながりノート等 地域資源の抽出 地域交流の「場」設定															
13	視察	先進地域の情報収集	在宅医療に対する知識のアップ													年2回以上	2回	
E14	災害関連	災害発生時に備えた対応の検討 在宅医療を必要とする人が安心してサービスを受けられる体制作り	・災害訓練の参加・実施 ・地域の特性を把握 ・必要機材の選定 ・災害時の連携確認 ・病院側の確保 マニュアルの確保														訓練1回 演習1回	訓練1回 演習1回

例) 石川県 公立つるぎ病院における事業計画 (図 44)

平成24年度 在宅医療連携拠点事業 事業計画書・報告書				拠点事業所名 白山石川医療企業団 公立つるぎ病院															
ミッション 顔の見える関係から信頼関係の構築		地域包括ケアシステムの構築		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	数値目標	結果		
19	ホームページ	情報の配信	病院ホームページ内に開設					企業公開		運用開始									
19	情報共有システム IT化 検討	異なる機関の他職種が患者のニーズに応じた質の高い医療・介護サービスを提供できるように情報の共有化を図る。	情報共有ツールの検討	在宅医療従事者の負担軽減	共通のルールの検討	紙カルナの運用検討	共有開始	在宅医療従事者間の情報共有の促進、院内での連携、在宅医療の推進									更新回数 3回以上	2回	
					全県域レベル	医療従事者レベル 地域情報連携	検討開始	9/15 地域連携推進システム構築事業	9月 地域連携推進システム導入の意向報告	9月 地域連携推進システム導入の意向報告	9月 地域連携推進システム導入の意向報告								
F18	イベント企画 講演会、研修会	在宅医療のさらなる浸透を図る。在宅医療に関する知識の向上、他職種間の相互理解を深める。	・講演会・小グループ勉強会実施 ・在宅医療の小冊子の作成、マップの作成	行政・住民の協力他職種間の協働	28日 メディカルサポート コトコト シンク開催														
19	地域関連機関情報、機能調査	地域資源の共有 効率的な活用の仕組み作り	マップの作成	各機関には情報があるが、①共有されていない ②更新されていない	情報の収集														
21	院内連携 医療政策の基本方向として「入院と外来の連携」だけでなく、在宅を含む新しいジャンルの連携が必要	医療政策の基本方向として「入院と外来の連携」だけでなく、在宅を含む新しいジャンルの連携が必要	紹介入院率	平均15.5% 年度別在宅医療連携	18%	17%	21%	22%	19%	17%	22%	19%	22%	21%	19%	22%		紹介率のアップ 15%→	
			通院回数増加	在宅医療連携の普及・人員配置	レスパイト入院の受入														
			地域連携会議	在宅医療チーム会	院内説明会	院内職員への周知	19年 10月 24日 20日	10日 24日 18日	7日 25日 19日	20日 17日	20日 21日	27日 18日	25日 23日	22日 18日	27日 19日	31日 22日	28日 19日	29日 21日	
			訪問リハビリテーション	利用者数の推移	セラピスト数														

※ 公立つるぎ病院では、地域包括ケアシステム構築に向け、拠点として様々な視点から取り組む課題を明確にし、具体的なアクションプランを立てて実行した。

4 今後に向けて

(1) 市町村事業のさらなる向上のために

- 在宅医療の推進については、各地の医療機関において先進的な取組みが進められてきたが、国の施策として「在宅医療連携拠点事業」が進められたのは、平成 23・24 年度のことである。市町村と地域医師会が中心となって面的な在宅医療・介護連携を推進する動きは、まだ定まった進め方が確立しているわけではなく、各地で多様な試みがなされているのが現状である。
- 各市町村において事業を進めていくに当たっては、先行地域における取組みの実情等を積極的に吸収し、それぞれの市町村の実情に合わせた検討の基礎とすることが必要である。
- 厚生労働省においては、平成 24 年度、(独)国立長寿医療研究センターに委託して実施した都道府県リーダー研修の成果を各地において展開することとしているので、これに基づく研修等が各都道府県で実施される場合には、積極的に参加すべきである。また、他の研修・セミナー等の機会を活用したり、各種資料の閲覧、視察を行う等により知見を広めたりして、それぞれの地域での在宅医療・介護連携推進体制の構築につなげていただきたい。

図 45

■ 多職種協働による在宅チーム医療を担う人材育成事業

25年度予算 100百万円

■ 本事業の目的

- 在宅医療においては、医師、歯科医師、薬剤師、看護師、リハビリ職種、ケアマネジャー、介護士などの医療福祉従事者がお互いの専門的な知識を活かしながらチームとなって患者・家族をサポートしていく体制を構築することが重要である
- 国が、都道府県リーダーに対して、在宅医療を担う多職種がチームとして協働するための講習を行う(都道府県リーダー研修)
- 都道府県リーダーが、地域リーダーに対して、各地域の実情やニーズにあった研修プログラムの策定を念頭に置いた講習を行う(地域リーダー研修)
- 地域リーダーは、各地域の実情や教育ニーズに合ったプログラムを策定し、それに沿って各市区町村で地域の多職種への研修を行う。これらを通して、患者が何処にいても医療と介護が連携したサポートを受けることができる体制構築を目指す

※WHO(世界保健機関)は、「多職種協働のためには、多職種の研修が重要である。」と推奨している。(2002年)

都道府県リーダー研修
都道府県の行政担当者、在宅療養支援診療所連絡会等

市区町村単位でリーダーを養成

地域のリーダー

地域のリーダー

○ 都道府県の役割

- ・ 都道府県リーダーとなりうる地域の在宅医療関係者の推薦
- ・ 都道府県リーダー研修への参加
- ・ 地域リーダー研修の実施

■ 都道府県リーダー研修
(国が、在宅医療に関する高い専門性を有する機関に委託して実施)

- 国立長寿医療研究センターが、各都道府県で中心的な役割を担う人(都道府県の行政担当者、地域の在宅医療関係者)に対して、リーダー講習を行うための研修を実施

■ 地域リーダー研修(国が、47都道府県に委託して実施)

- 各都道府県リーダーは、各都道府県で約150人の地域リーダーを養成(医師・歯科医師・薬剤師・看護師・リハビリ職種、ケアマネジャー等の職能別に市区町村単位で研修に参加)
- ープログラム策定方法に関する研修
- ー教育展開の手法に関する研修

24年度はここまで

平成25年度

■ 地域リーダーによる地域の多職種に対する研修

- 地域指導者は、各地域の実情や教育ニーズに合ったプログラムを策定
- 策定されたプログラムに沿って、市区町村の多職種を対象に研修を実施

(2) 制度改正の動向

- 冒頭にもあるように、政府の「社会保障制度改革国民会議」は、平成 25 年 8 月 6 日に報告書を取りまとめた。

社会保障制度改革国民会議報告書

(概要) http://www.kantei.go.jp/jp/singi/kokuminkaigi/pdf/houkokusyo_gaiyou.pdf

(全文) <http://www.kantei.go.jp/jp/singi/kokuminkaigi/pdf/houkokusyo.pdf>

- これを受けて、厚生労働省の関係審議会においては、介護保険事業あるいは医療提供体制の改革についての検討が進められているところである。今後の事業運営や将来設計においては、このような制度改革の動向が大きく影響することはいうまでもないことであるので、これら審議会の動向等にも十分注意しておくことが必要である。

厚生労働省 社会保障審議会

医療部会

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r98520000008f07.html#shingi126719>

介護保険部会

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r98520000008f07.html#shingi126734>

資料 1) 各市町村の取組みに関する図表等の出典一覧

- 図 1 厚生労働省委託事業 平成 24 年度在宅医療連携拠点事業 地域ブロック活動発表会資料,
津島市, P4.
http://www.ncgg.go.jp/zaitaku1/pdf/renkeikyoten/2013/201301_02_block/06055156.pdf
- 図 2 厚生労働省委託事業 平成 24 年度在宅医療連携拠点事業 成果報告書添付資料,
肝属郡医師会立病院, P36.
http://www.ncgg.go.jp/zaitaku1/pdf/renkeikyoten/2013/201303_date/08102272_ppt.pdf
- 図 3 厚生労働省委託事業 平成 24 年度在宅医療連携拠点事業 地域ブロック活動発表会資料,
津島市, P5.
http://www.ncgg.go.jp/zaitaku1/pdf/renkeikyoten/2013/201301_02_block/06055156.pdf
- 図 4 厚生労働省委託事業 平成 24 年度在宅医療連携拠点事業 地域ブロック活動発表会資料,
熊本市, P6.
http://www.ncgg.go.jp/zaitaku1/pdf/renkeikyoten/2013/201301_02_block/11096264.pdf
- 図 5 鹿児島県庁ホームページ(アクセス 2013 年 10 月 28 日)
<http://www.pref.kagoshima.jp/ab02/soshiki/hoken/honcho/kaigo.html>
- 図 6 厚生労働省委託事業 平成 24 年度在宅医療連携拠点事業 地域ブロック活動発表会資料,
横手市地域包括支援センター, P9.
http://www.ncgg.go.jp/zaitaku1/pdf/renkeikyoten/2013/201301_02_block/01012025.pdf
- 図 7 厚生労働省委託事業 平成 24 年度在宅医療連携拠点事業 地域ブロック活動発表会資料,
坂井地区広域連合, P7.
http://www.ncgg.go.jp/zaitaku1/pdf/renkeikyoten/2013/201301_02_block/05043117.pdf
- 図 8 厚生労働省委託事業 平成 24 年度在宅医療連携拠点事業 地域ブロック活動発表会資料,
日本医療伝道会, P12.
http://www.ncgg.go.jp/zaitaku1/pdf/renkeikyoten/2013/201301_02_block/04034100.pdf
- 図 9-14 柏市保健福祉部福祉政策室(2013). 柏市における長寿社会のまちづくり～豊四季台プロジェクト～.
- 図 15 厚生労働省委託事業 平成 24 年度在宅医療連携拠点事業 地域ブロック活動発表会資料,
中部地区医師会, P7.
http://www.ncgg.go.jp/zaitaku1/pdf/renkeikyoten/2013/201301_02_block/11104276.pdf
- 図 16 厚生労働省委託事業 平成 24 年度在宅医療連携拠点事業 地域ブロック活動発表会資料,
宗像医師会, P24.
http://www.ncgg.go.jp/zaitaku1/pdf/renkeikyoten/2013/201301_02_block/10090255.pdf
- 図 17 厚生労働省委託事業 平成 24 年度在宅医療連携拠点事業 地域ブロック活動発表会資料,
宗像医師会, P25.
http://www.ncgg.go.jp/zaitaku1/pdf/renkeikyoten/2013/201301_02_block/10090255.pdf

- 図 18 厚生労働省委託事業 平成 24 年度在宅医療連携拠点事業 地域ブロック活動発表会資料,
石巻市立開成仮診療所, P11.
http://www.ncgg.go.jp/zaitaku1/pdf/renkeikyoten/2013/201301_02_block/02008016.pdf
- 図 19-23 厚生労働省委託事業 平成 24 年度在宅医療連携拠点事業 成果報告書添付資料,
オレンジホームケアクリニック, P11, 12, 14-16.
http://www.ncgg.go.jp/zaitaku1/pdf/renkeikyoten/2013/201303_date/04045119_ppt.pdf
- 図 24 厚生労働省委託事業 平成 24 年度在宅医療連携拠点事業 地域ブロック活動発表会資料,
柏市, P6.
http://www.ncgg.go.jp/zaitaku1/pdf/renkeikyoten/2013/201301_02_block/04028061.pdf
- 図 25 国立長寿医療研究センター 在宅連携医療部ホームページ(アクセス 2013 年 11 月 26 日)
<http://www.ncgg.go.jp/zaitaku1/zaitakusien/byoto/1system.html>
- 図 26 厚生労働省委託事業 平成 24 年度在宅医療連携拠点事業 地域ブロック活動発表会資料,
公立つるぎ病院, P16.
http://www.ncgg.go.jp/zaitaku1/pdf/renkeikyoten/2013/201301_02_block/05042116.pdf
- 図 27 厚生労働省委託事業 平成 24 年度在宅医療連携拠点事業 成果報告書添付資料,
臼杵市医師会立コスモス病院, P5.
http://www.ncgg.go.jp/zaitaku1/pdf/renkeikyoten/2013/201303_date/08097266_ppt.pdf
- 図 28 厚生労働省委託事業 平成 24 年度在宅医療連携拠点事業 成果報告書添付資料,
夕張市立診療所, P5.
http://www.ncgg.go.jp/zaitaku1/pdf/renkeikyoten/2013/201303_date/01003008_ppt.pdf
- 図 29-30 厚生労働省委託事業 平成 24 年度在宅医療連携拠点事業 地域ブロック活動発表会資料,
板橋区医師会, P31, P33.
http://www.ncgg.go.jp/zaitaku1/pdf/renkeikyoten/2013/201301_02_block/04031081.pdf
- 図 31-32 厚生労働省委託事業 平成 24 年度在宅医療連携拠点事業 成果報告書添付資料,
日田市医師会立訪問看護ステーション, P15, P23.
http://www.ncgg.go.jp/zaitaku1/pdf/renkeikyoten/2013/201303_date/08098267_ppt.pdf
- 図 33-34 厚生労働省委託事業 平成 24 年度在宅医療連携拠点事業 地域ブロック活動発表会資料,
鶴岡地区医師会, P15-P16.
http://www.ncgg.go.jp/zaitaku1/pdf/renkeikyoten/2013/201301_02_block/02014029.pdf
- 図 35 厚生労働省委託事業 平成 24 年度在宅医療連携拠点事業 地域ブロック活動発表会資料,
新見医師会まんさく, P6.
http://www.ncgg.go.jp/zaitaku1/pdf/renkeikyoten/2013/201301_02_block/08073214.pdf
- 図 36-図 37 厚生労働省委託事業 平成 24 年度在宅医療連携拠点事業 地域ブロック活動発表会資料,
板橋区医師会, P27, P36.
http://www.ncgg.go.jp/zaitaku1/pdf/renkeikyoten/2013/201301_02_block/04031081.pdf
- 図 38 厚生労働省委託事業 平成 24 年度在宅医療連携拠点事業 地域ブロック活動発表会資料,
熊本市, P27.
http://www.ncgg.go.jp/zaitaku1/pdf/renkeikyoten/2013/201301_02_block/11096264.pdf

図 39 厚生労働省委託事業 平成 24 年度在宅医療連携拠点事業 地域ブロック活動発表会資料,
すさみ町, P22

http://www.ncgg.go.jp/zaitaku1/pdf/renkeikyoten/2013/201301_02_block/07069207.pdf

図 40-44 厚生労働省委託事業 平成 24 年度在宅医療連携拠点事業 成果報告書添付資料,
公立つるぎ病院, P2-6.

http://www.ncgg.go.jp/zaitaku1/pdf/renkeikyoten/2013/201303_date/04042116_ppt.pdf

図 45 厚生労働省ホームページ, 在宅医療・介護の推進について, P17. (2013/10/30 アクセス)

http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuu/zaitaku/dl/zaitakuiryuu_all.pdf

資料 2) 地域包括ケアシステム構築への取組みにおいて参考にされたい情報紹介

厚生労働省ホームページ <http://www.mhlw.go.jp/>

○在宅医療の推進について

http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuu/zaitaku/index.html

○地域包括ケアシステム

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/kaigo_koureisha/chiiki-houkatsu/index.html

○社会保障審議会 医療部会

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r98520000008f07.html#shingi126719>

○社会保障審議会 介護保険部会

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r98520000008f07.html#shingi126734>

○「終末期医療の決定プロセスに関するガイドライン」について

<http://www.mhlw.go.jp/shingi/2007/05/s0521-11.html>

○市町村セミナー

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/shakaihoshoseminar/01.html>

首相官邸ホームページ <http://www.kantei.go.jp/>

政策会議 <http://www.kantei.go.jp/jp/singi/kokuminkaigi/>

○社会保障制度改革国民会議

<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/kokuminkaigi/>

公益社団法人 日本医師会ホームページ <http://www.med.or.jp/>

○第1回 日本医師会 在宅医リーダー研修会

<http://www.med.or.jp/jma/nichii/zaitaku/001707.html>

公益社団法人 日本看護協会ホームページ <http://www.nurse.or.jp/>

東京大学高齢社会総合研究機構ホームページ <http://www.iog.u-tokyo.ac.jp/kensyu/index.html>

○在宅医療推進のための地域における多職種研修会

<http://www.iog.u-tokyo.ac.jp/kensyu/index.html>

厚生労働科学研究 がん対策 のための戦略研究

緩和ケア普及のための地域プロジェクトホームページ <http://gankanwa.umin.jp/index.html>

(独)国立長寿医療研究センター <http://www.ncgg.go.jp/>

老年学・社会科学研究センター <http://www.ncgg.go.jp/cgss/index.html>

○在宅医療推進会議

<http://www.ncgg.go.jp/cgss/zaitaku.html>

○平成 24 年度在宅医療連携拠点事業－拠点の活動性の評価－

<http://www.ncgg.go.jp/cgss/slider20130515.html>

在宅連携医療部 <http://www.ncgg.go.jp/zaitaku1/index.html>

○平成 24 年度多職種協働による在宅チーム医療を担う人材育成事業 資料


http://www.ncgg.go.jp/zaitaku1/jinzaiikusei/2012/leader01_doc.html

○平成 25 年度在宅医療・介護連携推進事業研修会 資料

http://www.ncgg.go.jp/zaitaku1/jinzaiikusei/2013/leader01_doc1022.html

在宅医療・介護連携のための市町村ハンドブック

発行日：平成25年12月

制作： 独立行政法人
国立長寿医療研究センター

〒474-8511 愛知県大府市森岡町源吾35

TEL：(代表) 0562-46-2311

<http://www.ncgg.go.jp/index.html>

※本ハンドブックは、厚生労働省委託の平成23、24年在宅医療連携拠点事業より得られた各種報告書等をもとに、有識者より指導助言を得たうえで当センターで取りまとめ、制作致しました。